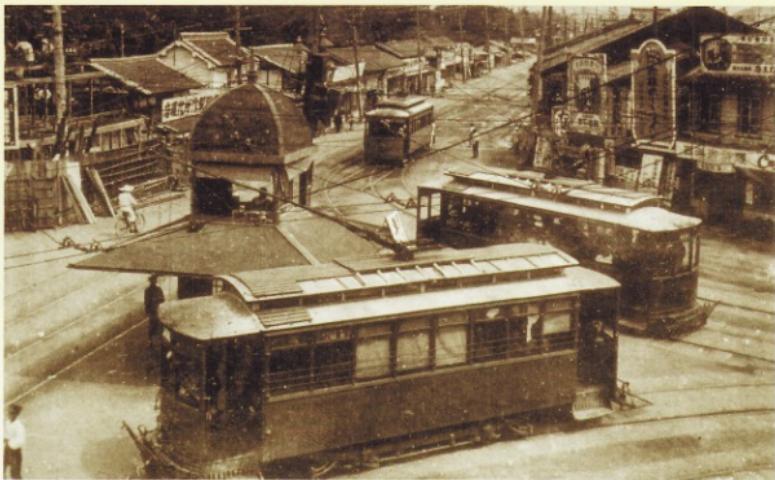


—市民が描いたあの日の記憶—
広島平和記念資料館



路面電車が語るヒロシマ



—写真と資料で見る創業・被爆・復興—
広島県立文書館

はじめに

広島の路面電車は、大正元年(1912)の開通以来、戦時中を経て現在に至るまで、市民に身近な乗り物として親しまれてきました。このたび、広島県立文書館と広島平和記念資料館はこの路面電車をテーマとし、「路面電車が語るヒロシマ」と題したジョイントの展示会を開催します。県立文書館では写真と文書で路面電車の創業から復興までの歴史を紹介し、平和記念資料館では「市民が描いた原爆の絵」の中から約60点の路面電車にかかる絵を選び、原爆の悲惨さを訴えています。路面電車を通して、広島の歴史と原爆被害の実相についてご理解いただければ幸いです。

路面電車の創業

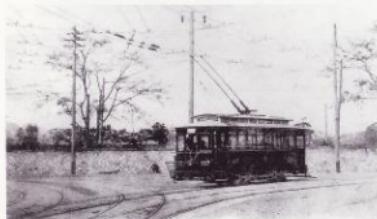
広島の路面電車は、明治43年(1910)6月18日に広島電気軌道株式会社として設立され、大正元年(1912)11月23日、第1期工事として広島駅～相生橋間・紙屋町～御幸橋西詰間・八丁堀～白島間が開通しました。路面電車の軌道は、いずれも堀や河川の埋立地に敷かれたが、開通後から徐々

にぎわいを見せ始めました。八丁堀付近には活動写真館などが建ち並び、盛り場として発展しました。また、紙屋町付近では、昭和期に入り、銀行や保険会社の建物が相次いで新築移転し、近代的なビルが建ち並ぶ金融街を形成しました。



①創業当時の切符
乗車の際、電停名の箇所に改札ばさみで穴を開けた。

②相生橋を渡る100形電車
創業当時は、現在の相生橋がある場所に電車専用橋が架けられていた。昭和7年(1932)になって、車と電車の併設橋に架け替えられた。



③創業期の紙屋町交差点を走る100形電車

創業当時の路線のうち、八丁堀～相生橋間、八丁堀～白島間はいずれも広島城の三の丸外濠を埋め立てた上に敷設された。交差点後方には、広島城外濠の石垣が見える。



④紙屋町交差点の様子

(上)北から南(字品線)方面を見た所。中央部の大きな建物が芸備銀行(現広島銀行)本店、その隣が住友銀行広島支店。

(下)中央の建物は交差点にあった待合所。2階では通行する電車を監視し、ポイントの切り替えを行っていた。



⑤宇品西海岸通りを走る100B形電車

大正4年(1915)4月8日に、専売局前(御幸橋東詰)～向字品問が単線で開通した。現在の宇品線の路線とは異なり、宇品西海岸の堤防沿いを走っていた。現在の路線に移設されたのは昭和10年(1935)12月27日であり、同時に単線から複線になった。



⑥御幸橋を渡る電車

宇品堤防線が開通した当初は、御幸橋は電車が通っておらず、御幸橋西詰から東詰電停まで徒歩で渡っていた時期があった。大正8年(1919)5月25日に電車専用橋ができるまで宇品線が直通運転となった。写真の車と電車の併設橋は、昭和6年(1931)に新設されたもの。

被爆時の惨状

昭和20年(1945)8月6日、一発の原子爆弾により広島の街は壊滅し、その年の12月末までに約14万人が亡くなりました。市内の中心的な交通機関であった路面電車もこの慘禍をのがれることはできず、123両中108両が被災するという壊滅的な被

害を受け、乗務員、乗客など多くの方が亡くなりました。燃え上がる駅舎、黒焦げとなった乗客、水を求めて線路に横たわる重傷者…見慣れた電車のある風景は一変し、市民の目の前に悲惨な光景が繰り広げられました。(⑦～⑩、⑪～⑯は集中解説を引く)



⑦紙屋町交差点の東方で被爆した電車 昭和20年(1945)未

電車からの脱出 ⑧⑨



⑧やけどを負ひる髪はバサバサ、半裸で電車通りを逃げる人々
昭和20年(1945)8月6日 原爆投下直後
八丁堀商店街百貨店前



⑨「出して」「戸を開けろ」…外にでると四方火の海だった

昭和20年(1945)8月6日 午前8時15分
十日市町交差点北側
十日市電停発車もなく真暗闇になり何がなんだかわからな
い。車内は大混乱。押し合いもみ合い、我勝ちに外に出た。
四方火の海、赤熱の地獄である。

車内の惨状 ⑩⑪



⑩焼けた電車の中の炭化した死体、死体…
昭和20年(1945)8月7日／天満町

人間の黒焦げが電車の中から点々と外に倒れ、もう炭と言つていい。人間の炭…。信じられないことだった。



⑪目がとび出た男がこちらに向かってくる
昭和20年(1945)8月6日／北治山橋

比治山方面行きの市内電車が止まって延焼中。窓から真っ黒に焼け焦げた人間がぶら下がっている。電車に乗っていた人々全員は一瞬にして死亡。

電車通りの惨状 ⑫⑬⑭



⑫電線に髪の毛が巻きついで宙づりになった女性

昭和20年(1945)8月6日／横川新橋付近
電車のトロリー線に爆風で女の人の髪の毛が巻きついで、宙ブランンとなっている。

⑬血まみれの子を背負い、肉親を呼び続ける男
横川電車通り(櫛川町)

12、3才位の鮮血にまみれて死んでいる男の子を背負いながら、4、5才位の男の子の手を取り、肉親の名を呼び続ける男、右の眼から止めどなく流れ出る血も痛々しい。



⑭川に浮かぶたくさんの死体
昭和20年(1945) 8月7日／横川新橋
悲惨な姿を見て胸がつまり、土手に座してめい福を祈り、黙とうを捧げる。

駅に集まる負傷者 ⑮⑯⑰



⑮助けを求める足の先がない中学生
昭和20年(1945) 8月6日 午前10時ごろ
広島駅宇品線ホーム(松原町)
たくさんの避難する人々の足元で「助けてください」と叫んでいた中学生の姿。
その声が、今も忘れることができません。

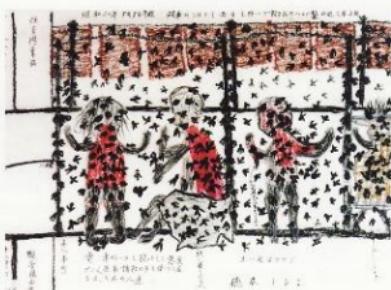


⑯トラックに乗せられる被爆者たち
昭和20年(1945) 8月7日 朝
己斐電停前広場(己斐本町)
トラックの中の方たちはヒーヒー泣いておられ、本当に人間とは思えなかった。



救護を待つ人々 ⑯⑰

⑯負傷者でごったがえす救護所
昭和20年(1945) 8月7日/基町
太田川の土手にてテントを張って、被爆した重傷の兵隊を収容した。やけどした顔にチンク油を塗って、ガーゼをのせるのがせいいっぱいであった。



⑰レールの上に寝かされた負傷者に、
数万匹のハエがおそいかかる
昭和20年(1945) 8月8日 午後／江波操(内中町)
破れムシロにて西日を防いで、数万匹のハエに
襲われているところ。



⑱横川駅前に集まる大けがをした人々
昭和20年(1945) 8月6日 午前10時／横川駅前(横川町)
市内で被爆して、辛うじてのがれた被爆者たちが、
安佐郡方面に避難するため、続々と集まって来ます。
全身焼けただれた子連れの女人、大けがをした
親子連れなどなど。

復旧から復興へ

原爆投下後、「75年間草木も生えない」と言われた広島の街で、人々の懸命な復興作業が始まりました。応急的な復旧から水や電気などのライフライン、そして交通、通信の回復と本格的な復興へ…。その中で路面電車は、被爆3日後の8月9日に早く

も運行を再開しました。被爆直後に運行できた車両はわずか数両のみで、人も物も不足する中での復旧は困難を極めましたが、焼け野原となった広島の街に動き出した電車の姿は、市民を大いに力づけました。



⑩復旧一番電車の車内

昭和20年(1945)8月9日

会社の人から切符もつり銭もないかばんを手渡され、「お金のない人からは、電車賃もらわんでもええで」ということでした。運行時間も休み時間もなく、お客様がおおよそ座られたら発車するといった具合でした。「おお、電車が動くんか」と驚かれる人、「鉄橋が怖いけんのー」とありがたがる人、色々でした。

(「復旧後の一一番電車に乗務して」より抜粋)



⑪焼け野原の市街での軌道修復

紙屋町交差点から八丁堀方面を望む

焼け野原となった市街で、復興へ向けた軌道修復工事が行われた。道路わきには、焼け焦げた電車がまだそのまま放置されている。



⑫被爆電車に鈴なりの乗客

昭和21年(1946)

福屋百貨店旧館

8月9日に己斐～西天満町間が折り返し単線運転を開始。10月11日までに己斐～広島駅、紙屋町～宇品間が復旧し、被爆から2カ月余りで市内の主要路線に電車が走り始めた。運行車両が少なく、運転間隔は30分～1時間に1本の割合で、どの車両も人が鈴なりになっていた。

■広島の路面電車年表

明治43年(1910)	12.14 横川線 左官町～横川間を複線化	昭和13年(1938)	3.10 併用軌道橋箱梁火薬が元滅し、箱梁橋
5.18 広島電気軌道株式会社設立	昭和17年(1942)	4.10 広島瓦斯電動株式会社から、鉄道・軌道・	軌道専用橋移設
大正元年(1912)	4.10 自動車部門を分離し、広島電気株式会社	昭和26年(1951)	4. 1 宇品線向宇岳～宇品間の複線延長運転
11.23 市内線運転開始	自動車部門を分離し、広島電気株式会社	4. 1	開始
本郷山駅前～祇園町～相生橋	を創立		
西堀川橋(現宇品線)祇園町～西堀川橋	昭和18年(1943)	昭和27年(1952)	
御幸橋線(現宇品線)鹿野橋～御幸橋	12.18 江波線土橋～舟入本町の複線運転開始	3.31 白島線軌道移設工事完了	
常楽橋線(現白島線)八丁堀～白島	昭和19年(1944)	6.10 白島線八丁堀～白島の複線運転開始	
12. 8 木線改軌～左官町～土橋～己斐の	6.20 江波線延長舟入本町～舟入南町の単線	昭和29年(1954)	
連転開始	連転開始	1. 7 江波線舟入南町～江波の複線運転開始	
大正4年(1915)	12.27 皆実線の堀～比治山下～皆実町三丁目	8.14 本郷駅荷大橋～祇園町の軌道移設工事	
4. 8 宇品線専用前～舟町(通称防下線)	の複線運転開始	完了	
の運転開始	昭和20年(1945)	昭和31年(1956)	
大正6年(1917)	3. 7 江波線舟入本町～舟入南町の単線を	4.30 木線祇園町～十日市の軌道移設工事完了	
8. 2 社名変更し、広島瓦斯電動株式会社と	複線化	5. 1 横川線橋II終点付近軌道移設工事完了	
して発足	8. 6 広島市に原子爆弾投下、市内全線が不通	昭和32年(1957)	
11. 1 横川線左官町～十日市～横川線(単線)	8. 9 本郷西天満町～己斐の復旧運転開始	3.13 宇品線祇園町～御幸橋の軌道復旧工事完了	
の連転開始	8.15 本郷小御門～己斐の復旧運転開始	昭和33年(1958)	
大正8年(1919)	8.18 宇品線宇鉄前～向宇品の復旧運転開始	3.16 「電鉄」という略称を「広電」に改称	
5.25 街歩きの軌道専用橋接工	8.19 本郷土橋～己斐の復旧運転開始	4. 1 宮島線鉄道と市内線軌道の直通運転	
(御幸橋～専売局前間が通達)	8.21 十日市～己斐の復旧運転開始	開始(回体箱送のみ)	
大正11年(1922)	8.23 本郷左官町～己斐の復旧運転開始	4.18 車道併用新横川橋が完成し横川橋	
8.22 寛島線己斐～草津の連転開始	9. 7 本郷八丁堀～己斐の復旧運転開始	軌道専用橋移設	
8. - 廿日市変電所新設	9.12 宇品線祇園町～向宇品の復旧運転開始	4.30 宇品線祇園町～広島本社の軌道移設	
大正13年(1924)	10. 1 本郷広島駅前～己斐の復旧運転開始	工事完了	
4. 6 宮島線延長 単津～廿日市の直転開始	10.11 本郷広島駅前～己斐の復旧運転開始	6.20 宮島線鉄道と市内線鉄道(市内～草津間)	
大正14年(1925)	12.26 横川線十日市～別原裏の復旧運転開始	の直通運転開始(午前中ラッシュ時のみ)	
7.15 宮島線延長 廿日市～地御前前の連転開始	昭和21年(1946)	昭和34年(1959)	
同時に地御前～当島の連絡運営を開始	1. 7 本郷祇園町ポイントを接続し、本郷の	3.31 本郷東若前(現祇園町停留所)付近	
大正15年(1926)	循環運行を開始	および宇品線広電前～御幸橋の軌道	
7.15 宮島線延長 地御前～新宮島(現在の呉品)	12.31 軌道車両58両、鉄道車両19両が稼動	移設工事完了	
立体交差付近)の運転開始	昭和22年(1947)	昭和35年(1960)	
同時に新宮島～島島の連絡運営を開始	11. 1 江波線江波～土橋の復旧運転開始	3.31 横川線十日市～寺町裏の軌道移設工事完了	
昭和6年(1931)	11. 1 江波線江波～土橋の復旧運転開始	昭和37年(1962)	
2. 1 宮島線延長 新宮島～宮島口(現宮島)	12.31 軌道車両124両のうち(散水車1両を	1.10 恒常ダイヤによる広島駅前～広電廿日市の	
の運転開始	昭和23年(1948)	鉄道・軌道直通運転開始	
同時に新宮島～宮島の連絡運営を停止	7. 1 皆実線の堀～寺町裏の復旧運転開始	昭和38年(1963)	
昭和10年(1935)	8.10 白島線を除き軌道線が全線復旧	5. 6 広島駅前～広電宮島の軌道・軌道直通	
12.27 宇品線寺元局前～向宇品(通称防下線)	12.31 軌道車両124両のうち(散水車1両を	運転開始	
を現在の宇品線軌道へ移設し、単線を	輪94両となる。		
複線化	鉄道車両のうち複数車輪軸25両		

■図版一覧(敬称略)

- (1) 線/竹内初二
 (2) 線/松政夫
 (3) 線/内田義
 (4) 線/佐々木四郎
 (5) 線/中野四郎
 (6) 摂影/川原四郎
 (7) 摂影/中野トシミ
 (8) 摂影/中野正
 (9) 摂影/中野正
 (10) 摂影/中野正
 (11) 摂影/中野正
 (12) 摂影/中野正
 (13) 摂影/中野正
 (14) 摂影/中野正
 (15) 摂影/中野正
 (16) 摂影/中野正
 (17) 摂影/中野正
 (18) 摂影/中野正
 (19) 摂影/中野正
 (20) 摂影/中野正
 (21) 摂影/中野正
 (22) 摂影/中野正
 (23) 摂影/中野正
 (24) 摂影/中野正
 (25) 摂影/中野正
 (26) 摂影/中野正
 (27) 摂影/中野正
 (28) 摂影/中野正
 (29) 摂影/中野正
 (30) 摂影/中野正
 (31) 摂影/中野正
 (32) 摂影/中野正
 (33) 摂影/中野正
 (34) 摂影/中野正
 (35) 摂影/中野正
 (36) 摂影/中野正
 (37) 摂影/中野正
 (38) 摂影/中野正
 (39) 摂影/中野正
 (40) 摂影/中野正
 (41) 摂影/中野正
 (42) 摂影/中野正
 (43) 摂影/中野正
 (44) 摂影/中野正
 (45) 摂影/中野正
 (46) 摂影/中野正
 (47) 摂影/中野正
 (48) 摂影/中野正
 (49) 摂影/中野正
 (50) 摂影/中野正
 (51) 摂影/中野正
 (52) 摂影/中野正
 (53) 摂影/中野正
 (54) 摂影/中野正
 (55) 摂影/中野正
 (56) 摂影/中野正
 (57) 摂影/中野正
 (58) 摂影/中野正
 (59) 摂影/中野正
 (60) 摂影/中野正
 (61) 摂影/中野正
 (62) 摂影/中野正
 (63) 摂影/中野正
 (64) 摂影/中野正
 (65) 摂影/中野正
 (66) 摂影/中野正
 (67) 摂影/中野正
 (68) 摂影/中野正
 (69) 摂影/中野正
 (70) 摂影/中野正
 (71) 摂影/中野正
 (72) 摂影/中野正
 (73) 摂影/中野正
 (74) 摂影/中野正
 (75) 摂影/中野正
 (76) 摂影/中野正
 (77) 摂影/中野正
 (78) 摂影/中野正
 (79) 摂影/中野正
 (80) 摂影/中野正
 (81) 摂影/中野正
 (82) 摂影/中野正
 (83) 摂影/中野正
 (84) 摂影/中野正
 (85) 摂影/中野正
 (86) 摂影/中野正
 (87) 摂影/中野正
 (88) 摂影/中野正
 (89) 摂影/中野正
 (90) 摂影/中野正
 (91) 摂影/中野正
 (92) 摂影/中野正
 (93) 摂影/中野正
 (94) 摂影/中野正
 (95) 摂影/中野正
 (96) 摂影/中野正
 (97) 摂影/中野正
 (98) 摂影/中野正
 (99) 摂影/中野正
 (100) 摂影/中野正
 (101) 摂影/中野正
 (102) 摂影/中野正
 (103) 摂影/中野正
 (104) 摂影/中野正
 (105) 摂影/中野正
 (106) 摂影/中野正
 (107) 摂影/中野正
 (108) 摂影/中野正
 (109) 摂影/中野正
 (110) 摂影/中野正
 (111) 摂影/中野正
 (112) 摂影/中野正
 (113) 摂影/中野正
 (114) 摂影/中野正
 (115) 摂影/中野正
 (116) 摂影/中野正
 (117) 摂影/中野正
 (118) 摂影/中野正
 (119) 摂影/中野正
 (120) 摂影/中野正
 (121) 摂影/中野正
 (122) 摂影/中野正
 (123) 摂影/中野正
 (124) 摂影/中野正
 (125) 摂影/中野正
 (126) 摂影/中野正
 (127) 摂影/中野正
 (128) 摂影/中野正
 (129) 摂影/中野正
 (130) 摂影/中野正
 (131) 摂影/中野正
 (132) 摂影/中野正
 (133) 摂影/中野正
 (134) 摂影/中野正
 (135) 摂影/中野正
 (136) 摂影/中野正
 (137) 摂影/中野正
 (138) 摂影/中野正
 (139) 摂影/中野正
 (140) 摂影/中野正
 (141) 摂影/中野正
 (142) 摂影/中野正
 (143) 摂影/中野正
 (144) 摂影/中野正
 (145) 摂影/中野正
 (146) 摂影/中野正
 (147) 摂影/中野正
 (148) 摂影/中野正
 (149) 摂影/中野正
 (150) 摂影/中野正
 (151) 摂影/中野正
 (152) 摂影/中野正
 (153) 摂影/中野正
 (154) 摂影/中野正
 (155) 摂影/中野正
 (156) 摂影/中野正
 (157) 摂影/中野正
 (158) 摂影/中野正
 (159) 摂影/中野正
 (160) 摂影/中野正
 (161) 摂影/中野正
 (162) 摂影/中野正
 (163) 摂影/中野正
 (164) 摂影/中野正
 (165) 摂影/中野正
 (166) 摂影/中野正
 (167) 摂影/中野正
 (168) 摂影/中野正
 (169) 摂影/中野正
 (170) 摂影/中野正
 (171) 摂影/中野正
 (172) 摂影/中野正
 (173) 摂影/中野正
 (174) 摂影/中野正
 (175) 摂影/中野正
 (176) 摂影/中野正
 (177) 摂影/中野正
 (178) 摂影/中野正
 (179) 摂影/中野正
 (180) 摂影/中野正
 (181) 摂影/中野正
 (182) 摂影/中野正
 (183) 摂影/中野正
 (184) 摂影/中野正
 (185) 摂影/中野正
 (186) 摂影/中野正
 (187) 摂影/中野正
 (188) 摂影/中野正
 (189) 摂影/中野正
 (190) 摂影/中野正
 (191) 摂影/中野正
 (192) 摂影/中野正
 (193) 摂影/中野正
 (194) 摂影/中野正
 (195) 摂影/中野正
 (196) 摂影/中野正
 (197) 摂影/中野正
 (198) 摂影/中野正
 (199) 摂影/中野正
 (200) 摂影/中野正
 (201) 摂影/中野正
 (202) 摂影/中野正
 (203) 摂影/中野正
 (204) 摂影/中野正
 (205) 摂影/中野正
 (206) 摂影/中野正
 (207) 摂影/中野正
 (208) 摂影/中野正
 (209) 摂影/中野正
 (210) 摂影/中野正
 (211) 摂影/中野正
 (212) 摂影/中野正
 (213) 摂影/中野正
 (214) 摂影/中野正
 (215) 摂影/中野正
 (216) 摂影/中野正
 (217) 摂影/中野正
 (218) 摂影/中野正
 (219) 摂影/中野正
 (220) 摂影/中野正
 (221) 摂影/中野正
 (222) 摂影/中野正
 (223) 摂影/中野正
 (224) 摂影/中野正
 (225) 摂影/中野正
 (226) 摂影/中野正
 (227) 摂影/中野正
 (228) 摂影/中野正
 (229) 摂影/中野正
 (230) 摂影/中野正
 (231) 摂影/中野正
 (232) 摂影/中野正
 (233) 摂影/中野正
 (234) 摂影/中野正
 (235) 摂影/中野正
 (236) 摂影/中野正
 (237) 摂影/中野正
 (238) 摂影/中野正
 (239) 摂影/中野正
 (240) 摂影/中野正
 (241) 摂影/中野正
 (242) 摂影/中野正
 (243) 摂影/中野正
 (244) 摂影/中野正
 (245) 摂影/中野正
 (246) 摂影/中野正
 (247) 摂影/中野正
 (248) 摂影/中野正
 (249) 摂影/中野正
 (250) 摂影/中野正
 (251) 摂影/中野正
 (252) 摂影/中野正
 (253) 摂影/中野正
 (254) 摂影/中野正
 (255) 摂影/中野正
 (256) 摂影/中野正
 (257) 摂影/中野正
 (258) 摂影/中野正
 (259) 摂影/中野正
 (260) 摂影/中野正
 (261) 摂影/中野正
 (262) 摂影/中野正
 (263) 摂影/中野正
 (264) 摂影/中野正
 (265) 摂影/中野正
 (266) 摂影/中野正
 (267) 摂影/中野正
 (268) 摂影/中野正
 (269) 摂影/中野正
 (270) 摂影/中野正
 (271) 摂影/中野正
 (272) 摂影/中野正
 (273) 摂影/中野正
 (274) 摂影/中野正
 (275) 摂影/中野正
 (276) 摂影/中野正
 (277) 摂影/中野正
 (278) 摂影/中野正
 (279) 摂影/中野正
 (280) 摂影/中野正
 (281) 摂影/中野正
 (282) 摂影/中野正
 (283) 摂影/中野正
 (284) 摂影/中野正
 (285) 摂影/中野正
 (286) 摂影/中野正
 (287) 摂影/中野正
 (288) 摂影/中野正
 (289) 摂影/中野正
 (290) 摂影/中野正
 (291) 摂影/中野正
 (292) 摂影/中野正
 (293) 摂影/中野正
 (294) 摂影/中野正
 (295) 摂影/中野正
 (296) 摂影/中野正
 (297) 摂影/中野正
 (298) 摂影/中野正
 (299) 摂影/中野正
 (300) 摂影/中野正
 (301) 摂影/中野正
 (302) 摂影/中野正
 (303) 摂影/中野正
 (304) 摂影/中野正
 (305) 摂影/中野正
 (306) 摂影/中野正
 (307) 摂影/中野正
 (308) 摂影/中野正
 (309) 摂影/中野正
 (310) 摂影/中野正
 (311) 摂影/中野正
 (312) 摂影/中野正
 (313) 摂影/中野正
 (314) 摂影/中野正
 (315) 摂影/中野正
 (316) 摂影/中野正
 (317) 摂影/中野正
 (318) 摂影/中野正
 (319) 摂影/中野正
 (320) 摂影/中野正
 (321) 摂影/中野正
 (322) 摂影/中野正
 (323) 摂影/中野正
 (324) 摂影/中野正
 (325) 摂影/中野正
 (326) 摂影/中野正
 (327) 摂影/中野正
 (328) 摂影/中野正
 (329) 摂影/中野正
 (330) 摂影/中野正
 (331) 摂影/中野正
 (332) 摂影/中野正
 (333) 摂影/中野正
 (334) 摂影/中野正
 (335) 摂影/中野正
 (336) 摂影/中野正
 (337) 摂影/中野正
 (338) 摂影/中野正
 (339) 摂影/中野正
 (340) 摂影/中野正
 (341) 摂影/中野正
 (342) 摂影/中野正
 (343) 摂影/中野正
 (344) 摂影/中野正
 (345) 摂影/中野正
 (346) 摂影/中野正
 (347) 摂影/中野正
 (348) 摂影/中野正
 (349) 摂影/中野正
 (350) 摂影/中野正
 (351) 摂影/中野正
 (352) 摂影/中野正
 (353) 摂影/中野正
 (354) 摂影/中野正
 (355) 摂影/中野正
 (356) 摂影/中野正
 (357) 摂影/中野正
 (358) 摂影/中野正
 (359) 摂影/中野正
 (360) 摂影/中野正
 (361) 摂影/中野正
 (362) 摂影/中野正
 (363) 摂影/中野正
 (364) 摂影/中野正
 (365) 摂影/中野正
 (366) 摂影/中野正
 (367) 摂影/中野正
 (368) 摂影/中野正
 (369) 摂影/中野正
 (370) 摂影/中野正
 (371) 摂影/中野正
 (372) 摂影/中野正
 (373) 摂影/中野正
 (374) 摂影/中野正
 (375) 摂影/中野正
 (376) 摂影/中野正
 (377) 摂影/中野正
 (378) 摂影/中野正
 (379) 摂影/中野正
 (380) 摂影/中野正
 (381) 摂影/中野正
 (382) 摂影/中野正
 (383) 摂影/中野正
 (384) 摂影/中野正
 (385) 摂影/中野正
 (386) 摂影/中野正
 (387) 摂影/中野正
 (388) 摂影/中野正
 (389) 摂影/中野正
 (390) 摂影/中野正
 (391) 摂影/中野正
 (392) 摂影/中野正
 (393) 摂影/中野正
 (394) 摂影/中野正
 (395) 摂影/中野正
 (396) 摂影/中野正
 (397) 摂影/中野正
 (398) 摂影/中野正
 (399) 摂影/中野正
 (400) 摂影/中野正
 (401) 摂影/中野正
 (402) 摂影/中野正
 (403) 摂影/中野正
 (404) 摂影/中野正
 (405) 摂影/中野正
 (406) 摂影/中野正
 (407) 摂影/中野正
 (408) 摂影/中野正
 (409) 摂影/中野正
 (410) 摂影/中野正
 (411) 摂影/中野正
 (412) 摂影/中野正
 (413) 摂影/中野正
 (414) 摂影/中野正
 (415) 摂影/中野正
 (416) 摂影/中野正
 (417) 摂影/中野正
 (418) 摂影/中野正
 (419) 摂影/中野正
 (420) 摂影/中野正
 (421) 摂影/中野正
 (422) 摂影/中野正
 (423) 摂影/中野正
 (424) 摂影/中野正
 (425) 摂影/中野正
 (426) 摂影/中野正
 (427) 摂影/中野正
 (428) 摂影/中野正
 (429) 摂影/中野正
 (430) 摂影/中野正
 (431) 摂影/中野正
 (432) 摂影/中野正
 (433) 摂影/中野正
 (434) 摂影/中野正
 (435) 摂影/中野正
 (436) 摂影/中野正
 (437) 摂影/中野正
 (438) 摂影/中野正
 (439) 摂影/中野正
 (440) 摂影/中野正
 (441) 摂影/中野正
 (442) 摂影/中野正
 (443) 摂影/中野正
 (444) 摂影/中野正
 (445) 摂影/中野正
 (446) 摂影/中野正
 (447) 摂影/中野正
 (448) 摂影/中野正
 (449) 摂影/中野正
 (450) 摂影/中野正
 (451) 摂影/中野正
 (452) 摂影/中野正
 (453) 摂影/中野正
 (454) 摂影/中野正
 (455) 摂影/中野正
 (456) 摂影/中野正
 (457) 摂影/中野正
 (458) 摂影/中野正
 (459) 摂影/中野正
 (460) 摂影/中野正
 (461) 摂影/中野正
 (462) 摂影/中野正
 (463) 摂影/中野正
 (464) 摂影/中野正
 (465) 摂影/中野正
 (466) 摂影/中野正
 (467) 摂影/中野正
 (468) 摂影/中野正
 (469) 摂影/中野正
 (470) 摂影/中野正
 (471) 摂影/中野正
 (472) 摂影/中野正
 (473) 摂影/中野正
 (474) 摂影/中野正
 (475) 摂影/中野正
 (476) 摂影/中野正
 (477) 摂影/中野正
 (478) 摂影/中野正
 (479) 摂影/中野正
 (480) 摂影/中野正
 (481) 摂影/中野正
 (482) 摂影/中野正
 (483) 摂影/中野正
 (484) 摂影/中野正
 (485) 摂影/中野正
 (486) 摂影/中野正
 (487) 摂影/中野正
 (488) 摂影/中野正
 (489) 摂影/中野正
 (490) 摂影/中野正
 (491) 摂影/中野正
 (492) 摂影/中野正
 (493) 摂影/中野正
 (494) 摂影/中野正
 (495) 摂影/中野正
 (496) 摂影/中野正
 (497) 摂影/中野正
 (498) 摂影/中野正
 (499) 摂影/中野正
 (500) 摂影/中野正
 (501) 摂影/中野正
 (502) 摂影/中野正
 (503) 摂影/中野正
 (504) 摂影/中野正
 (505) 摂影/中野正
 (506) 摂影/中野正
 (507) 摂影/中野正
 (508) 摂影/中野正
 (509) 摂影/中野正
 (510) 摂影/中野正
 (511) 摂影/中野正
 (512) 摂影/中野正
 (513) 摂影/中野正
 (514) 摂影/中野正
 (515) 摂影/中野正
 (516) 摂影/中野正
 (517) 摂影/中野正
 (518) 摂影/中野正
 (519) 摂影/中野正
 (520) 摂影/中野正
 (521) 摂影/中野正
 (522) 摂影/中野正
 (523) 摂影/中野正
 (524) 摂影/中野正
 (525) 摂影/中野正
 (526) 摂影/中野正
 (527) 摂影/中野正
 (528) 摂影/中野正
 (529) 摂影/中野正
 (530) 摂影/中野正
 (531) 摂影/中野正
 (532) 摂影/中野正
 (533) 摂影/中野正
 (534) 摂影/中野正
 (535) 摂影/中野正
 (536) 摂影/中野正
 (537) 摂影/中野正
 (538) 摂影/中野正
 (539) 摂影/中野正
 (540) 摂影/中野正
 (541) 摂影/中野正
 (542) 摂影/中野正
 (543) 摂影/中野正
 (544) 摂影/中野正
 (545) 摂影/中野正
 (546) 摂影/中野正
 (547) 摂影/中野正
 (548) 摂影/中野正
 (549) 摂影/中野正
 (550) 摂影/中野正
 (551) 摂影/中野正
 (552) 摂影/中野正
 (553) 摂影/中野正
 (554) 摂影/中野正
 (555) 摂影/中野正
 (556) 摂影/中野正
 (557) 摂影/中野正
 (558) 摂影/中野正
 (559) 摂影/中野正
 (560) 摂影/中野正
 (561) 摂影/中野正
 (562) 摂影/中野正
 (563) 摂影/中野正
 (564) 摂影/中野正
 (565) 摂影/中野正
 (566) 摂影/中野正
 (567) 摂影/中野正
 (568) 摂影/中野正
 (569) 摂影/中野正
 (570) 摂影/中野正
 (571) 摂影/中野正
 (572) 摂影/中野正
 (573) 摂影/中野正
 (574) 摂影



現在の広島の街を走る路面電車

昭和33年(1958)に広島市の人口はようやく戦前の水準を超え、復興もようやく一段落します。復興から発展へ…。被爆から58年を経た現在、ビルが建ち並び、人々が足繁く行き交う広島の街を、今もなお4両の「被爆電車」650形が走り続けています。

●ひろしま文化施設ジョイント事業 路面電車が語るヒロシマ

—写真と資料で見る創業・被爆・復興— (広島県立文書館)

■期間:平成15年(2003)8月4日(月)~9月27日(土)

—市民が描いたあの日の記憶— (広島平和記念資料館)

■期間:平成15年(2003)8月8日(金)~平成16年7月末

協力 広島電鉄株式会社

発行 広島県立文書館 広島市中区千田町3丁目7-47

広島平和記念資料館 広島市中区中島町1-2

印刷 東洋紙業株式会社